

Kenko

ケンコー デジタルムービーカメラ

VS-FUN III

DIGITAL MOVIE CAMERA 5Mega Pixels CMOS Image Sensor 8X Digital Zoom

取扱説明書



このたびはデジタルムービーカメラ「VS-FUN III」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。



目次

はじめに	4	撮影距離	22
安全上のご注意	5	内蔵LEDライト	23
カメラの紹介	8	動画再生モード	24
セット内容	8	動画の再生	24
各部の名称	9	動画再生モードの操作画面	25
ボタンの機能	10	動画のサムネイル表示	26
ご使用の前に	11	音声ボリューム	26
乾電池の取り付け	11	静止画モード	27
アルカリ乾電池に関する安全上の注意	12	静止画の撮影	27
電源のオン/オフ	13	静止画モードの操作画面	28
SD/SDHCメモリーカードを使用する	13	静止画再生モード	30
SD/SDHCメモリーカードを取り付ける	14	静止画の再生	30
SD/SDHCメモリーカードを使用する前に	15	静止画再生モードの操作画面	31
ファイル名/ディレクトリ名を変更しない	15	機能設定	33
メモリーのフォーマット	16	動画メニュー	33
LEDインジケータ表示	17	解像度	33
モードの変更	17	フレームレート	34
言語の設定	18	シーン	35
日付/時刻の設定	19	ホワイトバランス	36
動画モード	20	露出	37
動画の撮影	20	ISO感度	38
動画モードの操作画面	21	風カット	39
ズーム撮影	22	手ぶれ軽減	40



目次

静止画メニュー	41
解像度	42
画質	43
セルフタイマー	44
連写	45
シャープネス	46
顔検出	48
日付スタンプ	49
再生メニュー	50
消去	51
「このファイル」を選択した場合	51
「全て」を選択した場合	52
画像の回転	53
プロテクト	54
スライドショー	55
基本設定	56
設定メニュー	56
自動電源オフ	57
周波数	58
TV放送方式	59
ピープ音	60
初期設定	61

静止画のプリント 62

静止画のプリント	62
----------------	----

テレビとの接続 63

テレビとの接続	63
---------------	----

パソコンとの接続 64

カメラとパソコンの接続	64
パソコンに接続する	64
マストレージ	64
転送時のご注意	65
パソコンで再生する	65

トラブルシューティング 66

カメラ操作時のトラブル	66
-------------------	----

記録可能時間／枚数の目安 67

記録可能時間／枚数の目安	67
SDHCメモリーカード	67
動画	67
静止画	67

仕様 68

仕様	68
パソコンの動作環境	69



はじめに

このたびは、デジタルカメラ「VS-FUN Ⅲ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。




ご使用前にお読みください。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。
また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真、パソコンディスプレイの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。
液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目を必ずお読みになり、正しくお使いください。
本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。
引火爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。
発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具の周辺など)で使用、保管しないでください。



安全上のご注意 必ずお読みください。

警告

- 本製品で太陽または強い光源を見ることは絶対にしないでください。失明など永久視力障害の原因となります。
- 目に深刻な損害を与える恐れがありますので、至近距離でフラッシュを発光させないでください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- カメラに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手でカメラを触らないでください。
- カメラの分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。
内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがあります。お子様やペットの手の届く範囲にカメラを放置しないでください。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。
口にあてて窒息の原因になることがあります。



安全上のご注意 必ずお読みください。

注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿った場所
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、温度変化が激しく、高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- カメラを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- ストラップを持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

その他のご注意

- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーン布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。

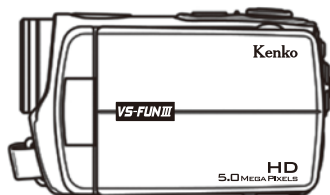


カメラの紹介

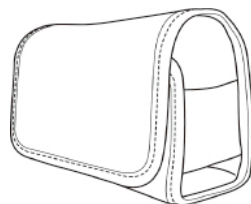
▶ セット内容

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。

万一、不足しているものがあれば、ご購入店または最寄りの当社営業所または出張所までお申し付けください。



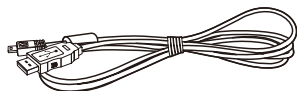
カメラ本体
(ハンドストラップ取付済)



ポーチ



クイックスタートガイド



USB-PC接続ケーブル



USB-TV接続ケーブル



保証に関して/保証書

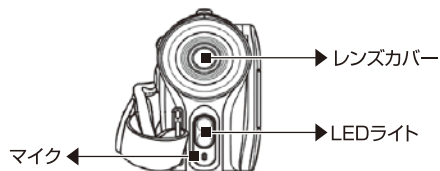
※一部型状が異なる場合があります。



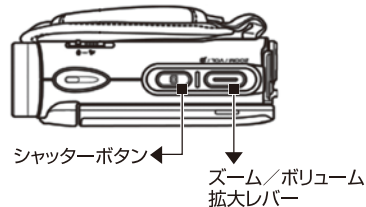
カメラの紹介

各部の名称

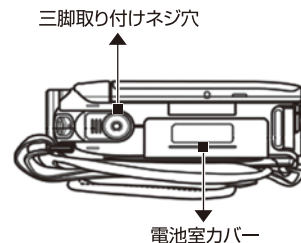
前面



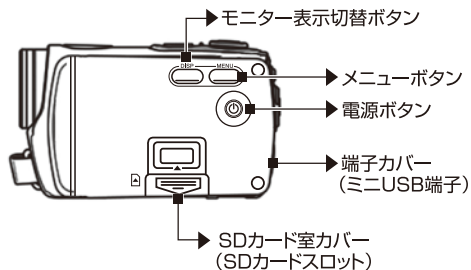
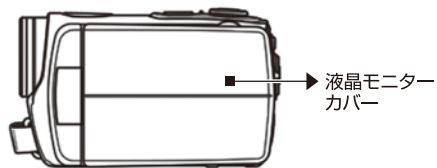
上面



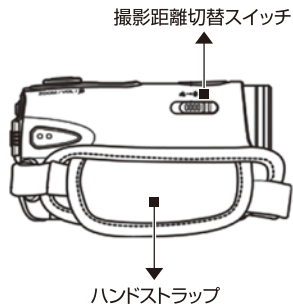
底面



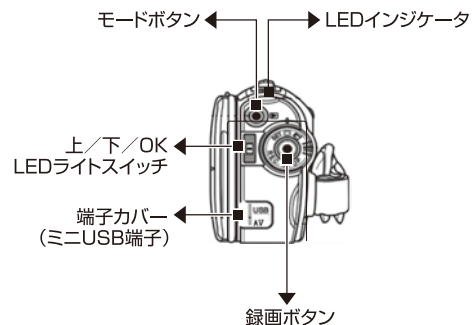
左側面



右側面














後面





カメラの紹介

▶ ボタンの機能を紹介します

ボタン	名 称	機 能
	電源ボタン	電源をオン/オフします。
	モードボタン	動画 / 静止画 / 設定 / 再生のモードを切り替えます。 P.17「モードの変更」をご覧ください。
	メニューボタン	静止画 / 動画 の設定及び、カメラの機能設定を行います。
	上 / 下 / OK LEDライトスイッチ	メニュー画面の時、上下に移動して項目を選択し、OKボタンを押します。 動画・静止画撮影時、内蔵フラッシュの切り替えをします。
	録画ボタン	録画ボタンを押すと動画を撮影します。再度押すと録画を停止します。
	シャッターボタン	シャッターボタンを押すと静止画を撮影します。
	モニター表示切替ボタン	液晶モニターの表示を切り替えます。
	撮影距離切替スイッチ	撮影距離を切り替えます。  標準 / 約1.5m～∞  マクロ / 約8cm～約15cm
	ズーム / ボリューム 拡大レバー	静止画 / 動画の撮影時、ズームボタンになります。 静止画再生モード時、拡大表示します。 動画再生モード時、音声ボリュームを調整します。



ご使用の前に

▶ 乾電池の取り付け

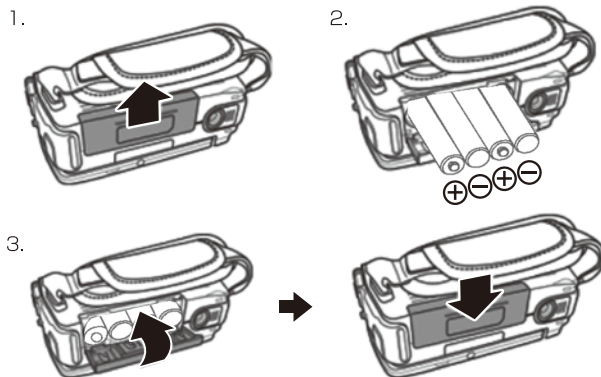
カメラに単4形アルカリ乾電池(別売)をセットします。

電池の取り付けは、ここに示す方法で行ってください。

電池の取り付け方法が正しくないと、

カメラが破損したり、火災、電池の液もれの原因になることもあります。

1. 電池室カバーをハンドストラップ方向にスライドさせ開きます。
2. ⊕⊖方向を確認して、単4形アルカリ乾電池をセットします。
3. 電池室カバーをハンドストラップ方向に持ち上げ、下方向にスライドさせ閉じて下さい。



- 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- 電池は⊕⊖方向に注意し、正しくセットしてください。



◆ 電池残量については、液晶モニター上のバッテリーアイコンに表示されます。

- 電池残量は充分です。
- 電池残量は約半分です。
- 電池残量がわずかです。予備の電池を用意してください。
- 「電池残量がありません」と表示され自動的に電源オフします。電池を交換してください。

◆ 単4形アルカリ乾電池をご使用ください。

◆ 電池をカメラの中に入れてそのまま長期カメラを使用しないと、電池が消耗します。カメラを長期間使用しないとき(およそ1ヶ月以上)は電池を取り出してください。

◆ カメラの操作に必要な電力を得ることができないマンガン電池は、使用できません。

◆ 電池は、気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。また、低温になると電池の消耗が早くなります。カメラを長時間使用すると電池およびカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。



ご使用の前に

▶ アルカリ乾電池に関する安全上の注意（対象:アルカリ乾電池使用カメラ）



警告

付属のアルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向にセットをしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。
また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐにカメラから取り出してください。
- ②カメラは電源が切れていても微弱電流が流れています。長期間(およそ1ヶ月以上)カメラを使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
- ③乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

▶ リチウムイオン充電電池に関する安全上の注意（対象:リチウムイオン充電電池使用カメラ）



警告

付属のリチウムイオン充電電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。付属の充電器(ACアダプター)以外で充電しないでください。
- ②ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向にセットをしないでください。
- ③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④リチウムイオン充電電池をカメラから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。
- ⑤リサイクルのお願い



Li-ion

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

- － プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- － 皮覆をはがさないでください。
- － 分解しないでください。



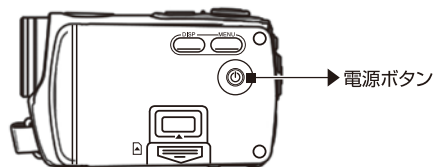
ご使用の前に

▶ 電源のオン／オフ

電源ボタンを約1秒押すと電源がオンになります。

液晶モニターがオンします。

再度電源ボタンを約1秒押すと電源がオフになります。



● 液晶モニターカバーを閉じただけでは電源オフになりませんのでご注意ください。

▶ SD/SDHCメモリーカード(別売)を使用する。

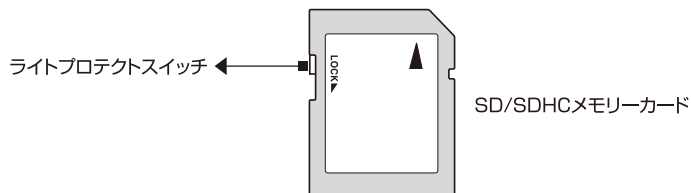
本製品で撮影した画像は、SD/SDHCメモリーカードに記録されます。

SD/SDHCメモリーカード(別売)をカメラ底面のSD/SDHCメモリーカードスロットにセットしてください。

動画・静止画撮影をすると自動的にSD/SDHCメモリーカードに記録されます。

ライトプロテクトスイッチについて

SD/SDHCメモリーカードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。下にスライドするとSD/SDHCメモリーカードはロックされ、SD/SDHCメモリーカードへの記録／消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。記録／消去する場合はロック解除してください。



● このカメラに使用できるメモリーカードの仕様は、SDメモリーカード32MB～2GB、SDHCメモリーカード4GB～32GBまでです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。

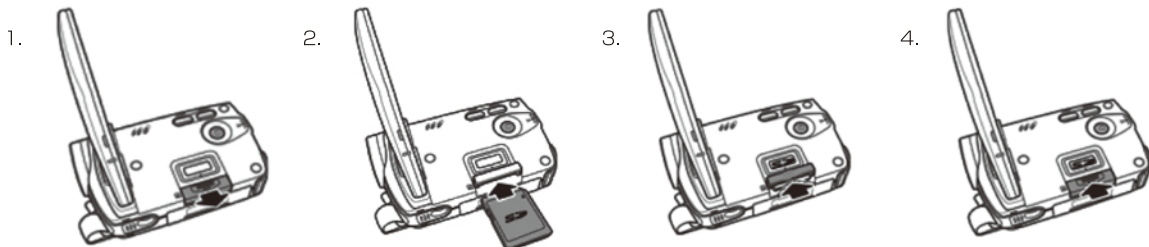



ご使用の前に

▶ SD/SDHCメモリーカードを取り付ける

SD/SDHCメモリーカードはカメラ底面のSD/SDHCメモリーカードスロットにセットします。

1. SD/SDHCメモリーカード室カバーを下方向にスライドさせ開きます。
2. SD/SDHCメモリーカードの接触面がカメラ本体側になるようにして、SD/SDHCメモリーカードがカチッと音がするまで押し込みます。
3. SD/SDHCメモリーカード室カバーを上方向にスライドさせ閉じます。
4. SD/SDHCメモリーカードを取り外す時は、SD/SDHCメモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。SD/SDHCメモリーカードが少し飛び出ます。



- ◆ 新しいSD/SDHCメモリーカードを使用される際は、あらかじめSD/SDHCメモリーカードのフォーマット(初期化)(P.16参照)をしてください。
- ◆ 撮影した画像に付けられるファイル名の番号(DSCF_○○○○)はSD/SDHCメモリーカード内の画像を消去しても連続してカウントされます。
- ◆ カメラがSD/SDHCメモリーカードを認識すると液晶モニターに  アイコンが表示されます。



- 差し込みにくい時は、挿入する方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- SD/SDHCメモリーカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- すべてのSD/SDHCメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- 他のカメラ等で撮影したファイルが保存されたSD/SDHCメモリーカードをセットすると誤動作する場合があります。必ずVS-FUNⅢでフォーマットしてから使用してください。



ご使用の前に

▶ SDメモリーカードを使用する前に

- ◆ 新しいSD/SDHCメモリーカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆ SD/SDHCメモリーカードをセットすると、カメラはSD/SDHCメモリーカードを認識します。
- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.5～7に記載されていますので必ずよくお読みください。
 - パソコンに接続、データ転送中や、撮影/再生中にSD/SDHCメモリーカードを引き抜かない
パソコンとカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にSD/SDHCメモリーカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、SD/SDHCメモリーカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
 - SD/SDHCメモリーカードのフォーマット(初期化)はカメラで
本製品にはSD/SDHCメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。
フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されている画像データは全て消去されますのでご注意ください。
- ◆ 下記の注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

▶ ファイル名/ディレクトリ名を変更しない

パソコンでSD/SDHCメモリーカードに保存されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- SD/SDHCメモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、SD/SDHCメモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- SD/SDHCメモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- SD/SDHCメモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。(フォーマットすると、記録されている画像データは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。)
- 電極部(金色の金属部分)が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。



ご使用の前に

メモリーのフォーマット

メモリーをフォーマット(初期化)する機能です。



- SD/SDHCメモリーカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- フォーマットを行うとSD/SDHCメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- SD/SDHCメモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタンを押して「設定画面」を表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上下にスライドして「フォーマット」を選択し、OKを押します。
4. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上下にスライドして「はい」または「いいえ」を選択し、OKを押して決定します。
はい : フォーマットします。
いいえ : フォーマットしません。
5. モードボタンを2回押して動画撮影画面に戻ります。

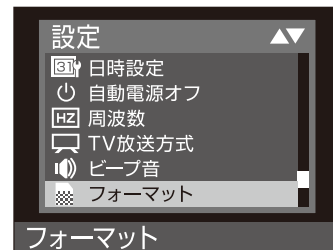


◆ 青色地が選択されています。

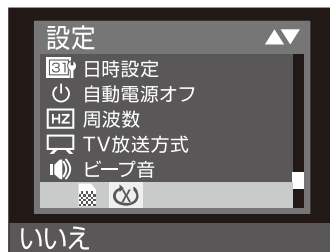
2.



3.



4.



設定により表示されるアイコンは異なります。



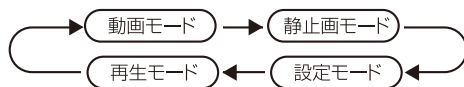
ご使用の前に

▶ LEDインジケータ表示

表示灯	色	説明
LED表示灯	赤色の点灯	起動・終了時に1度点灯します。
	赤色のゆっくり点滅	録画中です。
	赤色の点滅	セルフタイマーが作動中です。
	赤色の約2秒点灯	静止画の撮影中です。

▶ モードの変更

モードボタンを押すごとにモードが切り替わります。
動画モード/静止画モード/設定モード/再生モードに切り替わります。



モードボタン ←






ご使用の前に

▶ 言語の設定(初期設定:日本語)

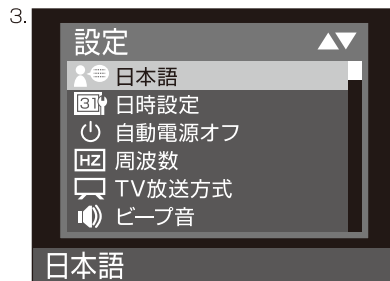
カメラを初めて使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタンを押して「設定画面」表示します。
3. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上下にスライドして「 Language」を選択し、OKを押します。
4. 上下にスライドして言語を設定し、OKを押します。

選択可能な言語は、

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、トルコ語、ロシア語、タイ語、ポルトガル語、オランダ語、簡体中文、繁体中文、日本語です。

5. モードボタンを押して撮影画面に戻ります。



設定により表示されるアイコンは異なります。




- ◆ 日本語以外の言語を使用中に「初期設定に戻す」(リセット)すると、言語も日本語に戻りますのでご注意ください。
- ◆ 青色地が選択されています。

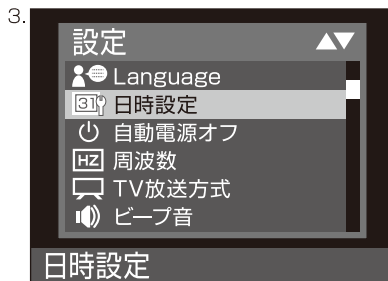


ご使用の前に

▶ 日付／時刻の設定

カメラを初めて使用する前に、日付／時刻を設定します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタンを2回押して「設定画面」表示にします。
3. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上下にスライドして「日時設定」を選択し、OKを押します。
4. 年を上下にスライドして設定し、OKを押します。
5. OKを押すごとに、月／日／時／分／秒に切り替わります。
6. 年月日時分秒すべての数値を調整したら、OKを押して決定します。
7. 設定画面に戻ります。
8. モードボタンを押して撮影画面に戻ります。



設定により表示されるアイコンは異なります。



- ◆ 青色地が選択されています。
- ◆ 日付／時刻は、静止画・動画共にファイルデータとして記録されますので、できる限り正確に設定してください。
- ◆ 日付／時刻も初期設定すると出荷時の設定に戻りますのでご注意ください。



動画モード

▶ 動画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「動画モード」にします。
3. 液晶モニターで被写体を確認し、必要に応じてズームを使用して構図を決定します。
4. しっかりとカメラを構えてシャッター動画撮影ボタンを押して撮影します。
5. 動画撮影ボタンを押すと撮影を終了します。
6. 撮影された動画は、個別のファイル名が付いて保存されます。



● 動画1ファイルの最大サイズは、4GBです。



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

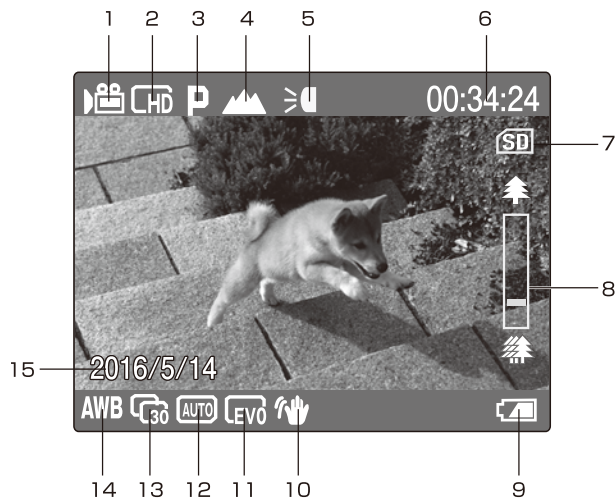
動画モード





動画モード

▶ 動画モードの操作画面



1		動画モード
2		動画サイズ(HD)
3		シーンモード(自動)
4		撮影距離(標準)
5		LEDライト(オン)
6	00:34:24	撮影時間/録画可能時間
7		メモリー表示(SD/SDHCメモリーカード使用中)
8		ズームインジケーター
9		電池残量
10		手ブレ防止(オン)
11		露出補正(0.0)
12		ISO感度(自動)
13		フレームレート(30fps)
14		ホワイトバランス(自動)
15	2016/5/14	日付



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



動画モード

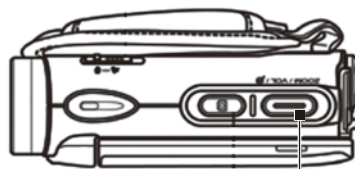
▶ ズーム撮影

デジタル8倍のズームが搭載されています。

ズーム/ボリューム/拡大レバーを右側へ押すと、ズームイン(拡大)します。
ズーム/ボリューム/拡大レバーを左側へ押すと、ズームアウト(縮小)します。



- ズームの倍率が大きくなると解像度は低下します。



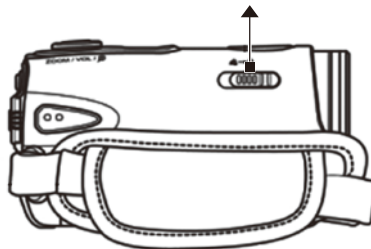
ズーム/ボリューム
拡大レバー

▶ 撮影距離

正しい撮影距離で撮影されていない場合、ピントが合いませんのでご注意ください。
カメラ左側面の撮影距離切替スイッチで下記のいずれかを選択します。

- 📏 標準/約1.5m~∞(無限大)
- 📍 マクロ/約8cm~約15cm

撮影距離切替スイッチ





動画モード

内蔵LEDライト

内蔵LEDライトを設定します。内蔵LEDライトは撮影条件に応じて変更してください。

1. 上/下/OK/LEDライトスイッチを押して内蔵LEDライトを発光させます。

1.



- 内蔵LEDライトの有効範囲は約30cmです。



- ◆ 電源をオフにすると、設定はオフに戻ります。
- ◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



動画再生モード

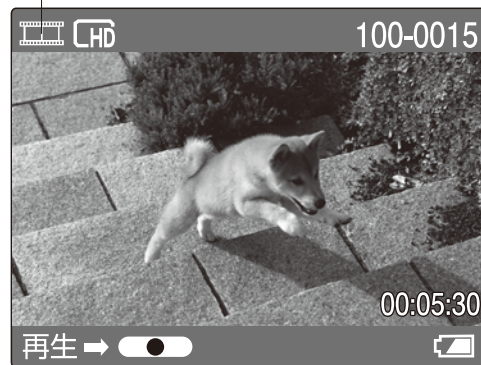
▶ 動画の再生

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「再生モード」にします。
3. 最後に撮影された静止画・動画ファイルが液晶モニターに表示されます。
上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドしてファイルを選択します。→5へ
ズーム／ボリューム／拡大レバーを左に押しサムネイル表示します。→4へ
4. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、
動画ファイルを選択し、OKボタンを押します。
5. 動画撮影ボタンを押すと再生を開始します。
6. 動画再生中、上／下／OK／LEDライトスイッチを押すと、再生が一時停止します。
もう一度、上／下／OK／LEDライトスイッチを押すと、再生が再開します。
7. 動画撮影ボタンを押すと再生を終了します。動画ファイルの最初のシーンに戻ります。
8. モードボタンをもう一度押すと、撮影モードに戻ります。

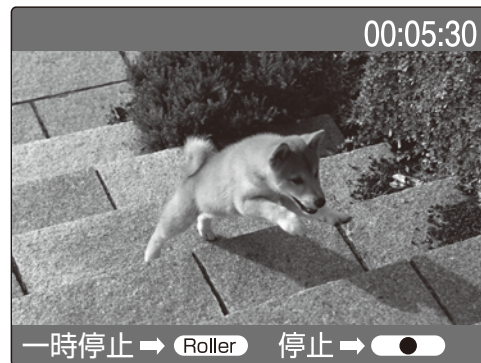


◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1. 動画再生モードアイコン



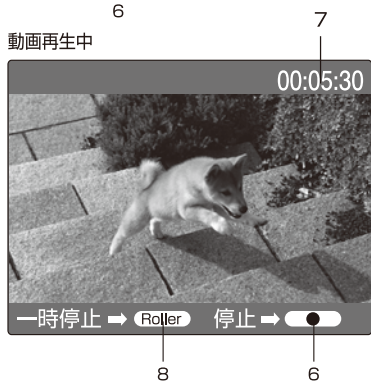
6.





動画再生モード

▶ 動画再生モードの操作画面



1		動画再生モード
2		動画サイズ(HD)
3	100-0015	ファイル番号
4	00:05:30	動画撮影時間
5		電池残量
6		再生
7	00:05:30	動画再生時間
8		一時停止



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



動画再生モード

▶ 動画のサムネイル表示

9画面のサムネイル表示されます。

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「再生モード」にします。
3. 最後に撮影された動画・静止画ファイルが液晶モニターに表示されます。
ズーム／ボリューム／拡大レバーを左に押すと9画面のサムネイル表示されます。
動画ファイルの場合は、最初のシーンが表示されます。
3. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、
動画ファイルを選択し、OKボタンを押すと選択されたファイルが一面面表示されます。
4. 再度、ズーム／ボリューム／拡大レバーを左に押すと9画面のサムネイル表示されます。

3. 動画・静止画ファイルのサムネイル画面

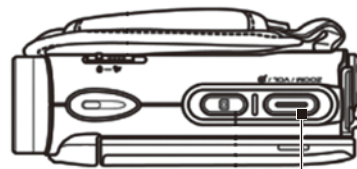


※説明のために作成したもので一部実際と異なります。

▶ 音声ボリューム

動画ファイル再生時、音声を調整します。

1. ズーム／ボリューム／拡大レバーを左または右に押してボリュームを調整します。
2. 音声をOFFにすることはできません。あらかじめご了承ください。



ズーム／ボリューム
拡大レバー



静止画モード

▶ 静止画の撮影

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「静止画モード」にします。
3. 液晶モニターで被写体を確認し、必要に応じてズームを使用して構図を決定します。
4. しっかりとカメラを構えてシャッターボタンを押して撮影します。
5. 撮影された静止画は、個別のファイル名が付いて保存されます。



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

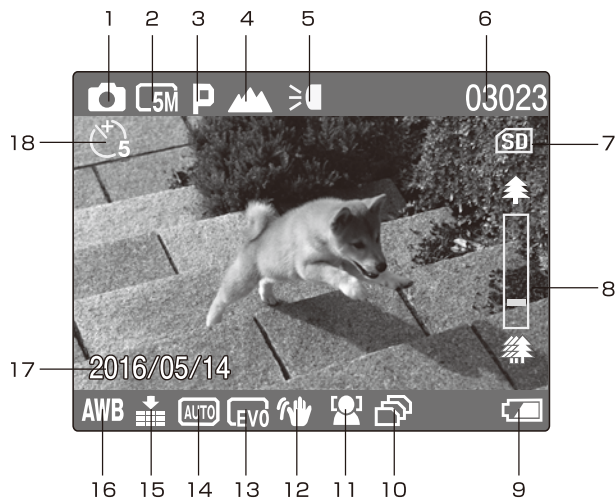
静止画モード





静止画モード

▶ 静止画モードの操作画面



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1		静止画モード
2		静止画サイズ(5M)
3		シーンモード(P)
4		撮影距離(標準)
5		LEDライト(オン)
6	03023	静止画ファイル名
7		メモリー表示(SD/SDHCメモリーカード使用中)
8		ズームインジケーター
9		電池残量
10		連射(オン)
11		顔検出(オン)
12		手ブレ軽減(オン)
13		露出補正(O.O)
14		ISO感度(オート)
15		画質(スーパーファイン)
16	AWB	ホワイトバランス(オート)
17	2016/05/14	日付スタンプ
18		セルフタイマー(オン/5秒)



静止画モード

▶ ズーム撮影

P.22「ズーム撮影」をご覧ください。

▶ 撮影距離

P.22「撮影距離」をご覧ください。

▶ 内蔵LEDライト

P.23「内蔵LEDライト」をご覧ください。



静止画再生モード

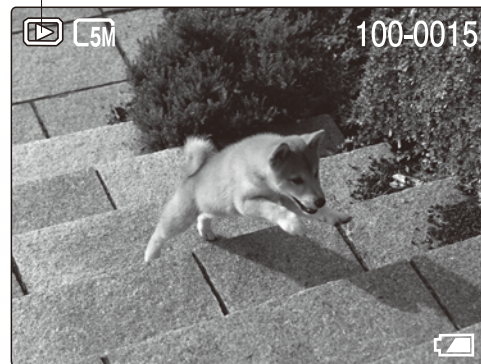
▶ 静止画の再生

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「再生モード」にします。
3. 最後に撮影された静止画・動画ファイルが液晶モニターに表示されます。
上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドしてファイルを選択します。
ズーム／ボリューム／拡大レバーを左に押してサムネイル表示します。
4. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、
静止画ファイルを選択し、OKボタンを押すか、シャッターボタンを押すと
静止画ファイルが1枚表示されます。
5. 静止画再生中、ズーム／ボリューム／拡大レバーを右に押すと、
静止画ファイルが拡大表示されます。
右に押すごとに拡大表示され、最大16倍拡大できます。
左に押すと、縮小表示されます。
6. モードボタンを押すと、動画撮影モードに戻ります。

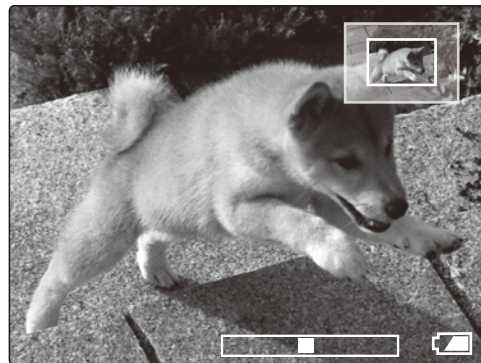


◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。

1. 静止画再生モードアイコン



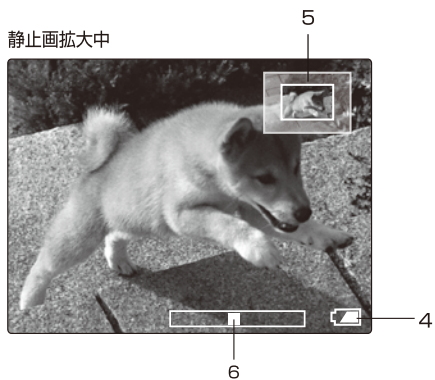
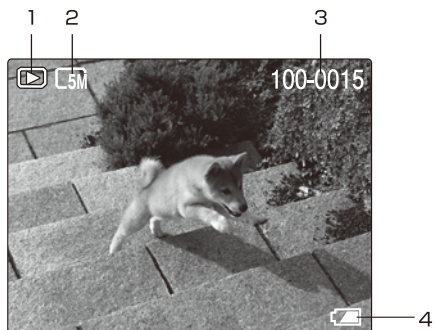
拡大表示





静止画再生モード

▶▶ 静止画再生モードの操作画面



1		静止画再生モード
2		静止画サイズ(HD)
3	100-0015	ファイル番号
4		電池残量
5		拡大範囲表示
6		ズームインジケータ



◆ 設定により表示されるアイコンは異なります。



静止画モード

▶ 静止画のサムネイル表示

P.26「動画のサムネイル表示」をご覧ください。



機能設定 動画メニュー

▶ 動画メニュー

動画モードの設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. メニューボタンを押します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、項目を選択し、OKボタンを押します。



◆ 青色地が選択されています。

▶▶ 解像度(初期設定:HD)

動画サイズを設定します。

1. 「解像度」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

HD : 1280×720

VGA : 640×480

QVGA : 320×240

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



● サイズを大きくすると高画質になりますが、データ容量が大きくなり、同じSD/SDHCメモリーカードで撮影できる時間が短くなります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

▶ フレームレート(初期設定: 30fps)

フレームレートを設定します。

1. 「フレームレート」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

 30fps : フレームレート(30fps)

 15fps : フレームレート(15fps)

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

シーン(初期設定:自動)

撮影するシーンを設定し、より簡単に状況に合った撮影をします。

1. 「シーン」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

- P** 自動 : 自動で最適に調整します。
- 👤** 夜景 : 夜景の撮影に適しています。三脚の使用をおすすめします。
- 👤** ポートレート : 人物の撮影に適しています。
- 🌄** 風景 : 遠景の撮影に適しています。
- ☀️** 逆光 : 逆光時の撮影に適しています。
- 🏃** スポーツ : スポーツ等、早い動きの撮影に適しています。
- 👪** パーティー : 室内での撮影に適しています。
- 🏠** ビーチ : 逆光時の撮影に適しています。
- 📷** 高感度 : ISO400で撮影します。

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

☞ ホワイトバランス(初期設定:自動)

自動での色調が思わしくない場合、様々な被写体周囲の状況に応じてホワイトバランスを調整し、希望の色調に近づけます。

1. 「ホワイトバランス」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

AWB 自動 :自動的に調整されます。

日光 :屋外の太陽下の撮影に適しています。

曇り :屋外で曇りあるいは日陰での撮影に適しています。

白熱灯 :屋内で電球下での撮影に適しています。

蛍光灯 :屋内で蛍光灯下での撮影に適しています。

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

⌕ 露出(初期設定: OEV)

逆光での撮影等の場合、手動で露出補正をし、被写体を最適な明るさに近づけます。
補正範囲は-3~+3EVです。

1. 「露出」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、OKボタンを押して決定します。
補正範囲は-3~+3EV(1EVステップ)です。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにしても、露出補正の設定は保持されます。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

ISO感度(初期設定:自動)

手でISO感度を変更します。

1. 「ISO感度」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

AUTO 自動 : 感度を自動で調整します。

100 ISO100 : 屋外の晴天時での撮影に適しています。

200 ISO200 : 屋外の曇天時、または明るい室内での撮影に適しています。

400 ISO400 : 屋外の曇天時、または光量が少ない室内で撮影する場合に適しています。

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。

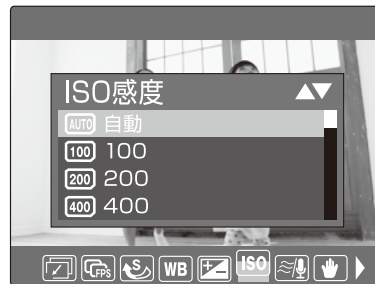


◆ ISO感度を高くすると少ない光量で撮影が可能になりますが、ノイズが発生する場合があります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

風カット(初期設定:オフ)

動画撮影時、カメラ周辺の風の音を軽減します。

1. 「風カット」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - 🔊 オフ: 設定しません。
 - 🔊 オン: 風カットを設定します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにしても、風カットの設定は保持されます。

1.



2.





設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 動画メニュー

▶ 手ぶれ軽減(初期設定: オン)

手ぶれを最小限に軽減します。

1. 「手ぶれ軽減」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 -  オフ: 設定しません。
 -  オン: 手ぶれ軽減機能を設定します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにしても、手ぶれ軽減設定は保持されます。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。

▶ 日付スタンプ(初期設定: オフ)

P.49「日付スタンプ」をご覧ください。



機能設定 静止画メニュー

▶ 静止画メニュー

静止画モードの設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「静止画モード」にします。
3. メニューボタンを押します。
4. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、項目を選択し、OKボタンを押します。



◆ 青色地が選択されています。

3.





機能設定 静止画メニュー

解像度(初期設定:5M)

静止画サイズを設定します。

1. 「解像度」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - 20M 20M : 約2000万画素(ソフトウェア補間)
 - 16M 16M : 約1600万画素(ソフトウェア補間)
 - 12M 12M : 約1200万画素(ソフトウェア補間)
 - 8M 8M : 約800万画素(ソフトウェア補間)
 - 5M 5M : 約500万画素
 - 3M 3M : 約300万画素
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



● サイズを大きくすると高画質になりますが、データ容量が大きくなり、同じSD/SDHCメモリーカードで撮影できる枚数が少なくなります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 静止画メニュー

🔍 シーン(初期設定:自動)

P.35「シーン」をご覧ください。

🔍 画質(初期設定:ファイン)

画質サイズを設定します。

1. 「画質」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

- 🔍 スーパーファイン : 最高画質で撮影します。
- 🔍 ファイン : 高画質で撮影します。
- 🔍 標準 : 標準画質で撮影します。

4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



● 高画質にするとデータ容量が大きくなり、同じSD/SDHCメモリーカードで撮影できる枚数が少なくなります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 静止画メニュー

☞ セルフタイマー(初期設定:オフ)

セルフタイマーを設定します。

1. 「セルフタイマー」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - ☒ オフ : セルフタイマーを使用しません。
 - 🕒 2秒 : シャッターボタンを押してから約2秒後に撮影されます。
 - 🕒 5秒 : シャッターボタンを押してから約5秒後に撮影されます。
 - 🕒 10秒 : シャッターボタンを押してから約10秒後に撮影されます。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにしても、セルフタイマーの設定は保持されます。

1.



2.





設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 静止画メニュー

連写(初期設定:オフ)

連写撮影を設定します。

1. 「連写」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 -  オフ: 連写を使用しません。
 -  オン: シャッターボタンを押すと5枚連写撮影されます。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにしても、連写の設定は保持されます。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 静止画メニュー

▶ シャープネス(初期設定:標準)

撮影画像の鮮鋭度を設定をします。

1. 「シャープネス」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - シャープ : シャープな静止画に仕上がります。
 - ▒ 標準 : 効果を加えません。
 - ソフト : ソフトな静止画に仕上がります。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 電源をオフにしても、シャープネス設定は保持されます。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 静止画メニュー

⌕ ホワイトバランス(初期設定:自動)

P.36「ホワイトバランス」をご覧ください。

⌕ 露出(初期設定:OEV)

P.37「露出」をご覧ください。

⌕ ISO感度(初期設定:自動)



P.38「ISO感度」をご覧ください。



機能設定 静止画メニュー

顔検出(初期設定:オフ)

人の顔を認識すると、白い四角い枠が表示されます。検出した顔にピントを合わせます。

1. 「顔検出」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 -  オフ: 顔検出を使用しません。
 -  オン: 顔検出を使用します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



- ◆ 電源をオフにすると、設定はオフに戻ります。
- ◆ 撮影状況によっては、顔認識が正しく動作しない場合があります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 静止画メニュー

☞ 手ぶれ軽減(初期設定:オン)

P.40「手ぶれ軽減」をご覧ください。

☞ 日付スタンプ(初期設定:オフ)

撮影する画像に日付プリントを設定します。

1. 「日付スタンプ」を選択します。
2. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - ☒ オフ: 設定しません。
 - ☑ オン: 日付プリントを設定します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。

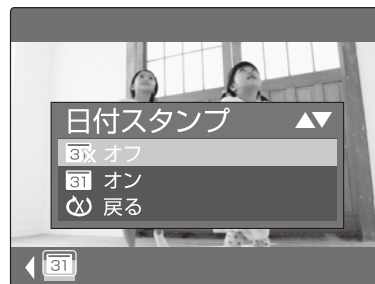


- ◆ L版サイズでは日付プリントが欠ける場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆ 日付プリントは、P.19で設定した年月日順、および時分の書式で記録されます。記録された年月日の表示順は変更できません。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 再生メニュー

再生メニュー

静止画・動画再生メニューを表示します。

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「再生モード」にします。
3. メニューボタンを押します。
4. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、
下段のアイコンから目的のアイコンを選択し、OKボタンを押します。



◆ 青色地が選択されています。

4.



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 再生メニュー

消去

不要なファイルを消去します。

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「再生モード」にします。
3. 最後に撮影された動画・静止画ファイルが液晶モニターに表示されます。
ズーム／ボリューム／拡大レバーを左に押すと9画面のサムネイル表示されます。
動画ファイルの場合は、最初のシーンが表示されます。
4. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、
削除したい動画・静止画ファイルを選択し、OKボタンを押すと選択されたファイルが画面表示されます。
5. メニューボタンを押します。
6. OKボタンを押してサブメニューを表示します。
7. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ「消去」を選択し、OKボタンを押します。
下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

このファイル：このファイルを消去します。

全て：全てのファイルを消去します。

●「このファイル」を選択した場合

- A-1. 上／下／OK／LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
- はい：このファイルを消去します。
- いいえ：ファイルを消去しません。
- A-2. 続けて他のファイルを削除する場合は、3からくりかえします。

次ページに続く

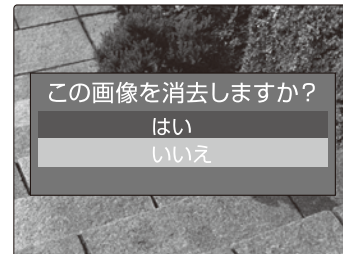
5.



7



A-1



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 再生メニュー

前ページから

●「全て」を選択した場合

B-1. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

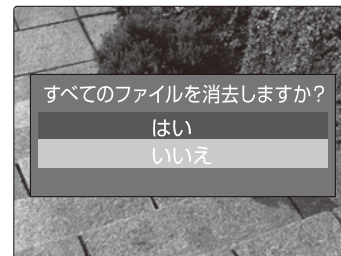
はい : 全てのファイルを消去します。

いいえ : ファイルを消去しません。



- ◆ 削除したファイルは元に戻りませんのでご注意ください。
- ◆ 保護されたファイルは削除できません。

B-1



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 再生メニュー

▶▶ 画像の回転

液晶モニターに表示中のファイルを回転します。

1. 回転させるファイルを表示します。
2. メニューボタンを押します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ「画像の回転」を選択し、OKボタンを押します。
下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - ↻ 90° : 右に90°回転します。
 - ↻ 180° : 右に180°回転します。
 - ↻ 270° : 右に270°回転します。
4. メニューボタンをもう一度押すと、撮影画面に戻ります。



- ◆ 静止画専用の機能になります。
- ◆ 元の画像を回転させるたび、元の画像とは別に新しいファイルが120万画素で保存されます。
回転させた画像を再び回転させた場合は、同一ファイル名で上書き保存されます。

3.



設定により表示されるアイコンは異なります。







機能設定 再生メニュー

▶ プロテクト

ファイルの誤削除を防ぐため、ファイルを保護します。

1. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、動画/静止画ファイルを選択し、OKボタンを押すと選択されたファイルが一面表示されます。
5. メニューボタンを押し、上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ「消去」を選択し、OKボタンを押します。下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

-  ロック : 表示されているファイルを保護します。
-  解除 : 表示されているファイルの保護を解除します。
-  全部をロック: 全てのファイルを保護します。
-  全部を解除 : 全てのファイルの保護を解除します。

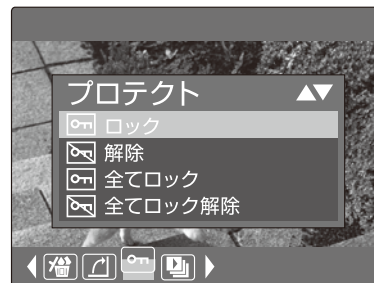


◆ プロテクトされたファイルを再生すると  アイコンが表示されます。

5.



7



設定により表示されるアイコンは異なります。



機能設定 再生メニュー

▶ スライドショー

メモリーに記録されている全ての静止画を一定間隔で表示します。

1. 静止画ファイルを表示します。
2. メニューボタンを押します。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ「スライドショー」を選択し、OKボタンを押します。下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - 🕒 3秒: 3秒間隔でファイルを表示します。
 - 🕒 5秒: 5秒間隔でファイルを表示します。
 - 🕒 10秒: 10秒間隔でファイルを表示します。
4. OKボタンを押すと、スライドショーを停止します。



◆ 静止画専用の機能になります。

3.



設定により表示されるアイコンは異なります。



基本設定

設定メニュー

カメラ基本機能を設定します。

1. カメラの電源をオンにします。本機は、「動画モード」で起動します。
2. モードボタンを押して「設定モード」にします。
3. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、項目を選択し、OKボタンを押します。
4. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、サブメニューの中から選択し、OKボタンを押します。



◆ 青色地が選択されています。

言語の設定(初期設定:日本語)

P.18「言語の設定」をご覧ください。

日付/時刻の設定

P.19「日付/時刻の設定」をご覧ください。

1.



設定により表示されるアイコンは異なります。



基本設定

⏏ 自動電源オフ(初期設定: 180秒)

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. 「電源オフ」を選択します。
2. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、サブメニューを表示し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

OFF オフ : 自動的にオフしません。

60S 60秒 : 60秒操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

120S 120秒 : 120秒間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

180S 180秒 : 180秒間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

3. 設定モードに戻ります。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



基本設定

▶▶ 周波数(初期設定:50Hz)

撮影場所によって、正しい電源周波数を選択し、蛍光灯のチラツキを抑制します。

1. 「周波数」を選択します。
2. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、サブメニューを表示し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

50hz 50Hz: 電源周波数を50Hzにします。

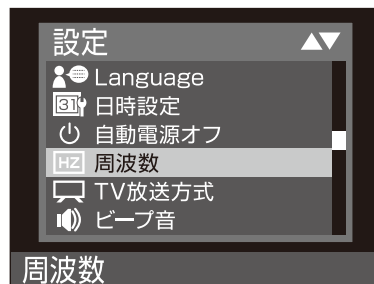
60hz 60Hz: 電源周波数を60Hzにします。

3. 設定モードに戻ります。



- ◆ 日本では50Hzと60Hzの交流電源が使われています。
静岡県の富士川から新潟県の糸魚川あたりを境に東側が50Hz、西側が60Hzです。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



基本設定

▶ TV放送方式(初期設定:PAL)

テレビ出力信号をご使用の国・地域に合わせて切り替えます。

1. 「TV放送方式」を選択します。
2. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、サブメニューを表示し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。

[NTSC] NTSC : 日本・米国・カナダ・台湾

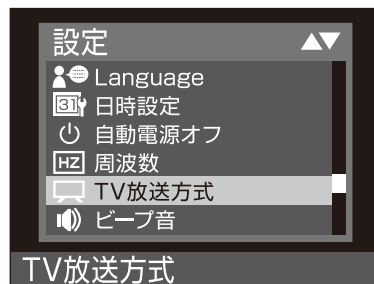
[PAL] PAL : ヨーロッパとアジア(日本・台湾を除く)

3. 設定モードに戻ります。



- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」信号を入力した場合、テレビ画面がパラパラ流れたり、白黒になったりしますので「NTSC」を選択してください。
- ◆ 撮影した画像の出力方式の選択です。撮影時には関係ありません。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



基本設定

🔍 ビープ音(初期設定:オン)

カメラの操作音を設定します。

1. 「操作音」を選択します。
2. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、サブメニューを表示し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - 🔊 オフ: 操作音をオフにします。
 - 🔊 オン: 操作音をオンにします。
3. 設定モードに戻ります。



◆ 操作音をオフに設定すると、起動音・シャッター音もオフになります。

🔍 フォーマット

P.16「メモリーのフォーマット」をご覧ください。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



基本設定

▶▶ 初期設定

本機の設定を工場出荷の状態に戻します。

1. 「初期設定」を選択します。
2. 上/下/OK/LEDライトスイッチを上または下にスライドさせ、サブメニューを表示し、下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
 - ← オン: 初期設定に戻します。
 - ⊗ オフ: 初期設定に戻しません。
3. 設定モードに戻ります。



◆ 初期設定に戻す(リセット)すると日付/時刻も初期設定になりますので再度設定してください。

1.



2.



設定により表示されるアイコンは異なります。



静止画のプリント

▶ 静止画のプリント

本機はDPS(ダイレクトプリントシステム:プリントしたい写真をあらかじめカメラで設定する)機能を装備していません。

静止画のプリントは、付属のUSB-PC接続ケーブルでパソコンに接続またはSD/SDHCメモリーカードリーダー(別売)を使用して画像データをパソコンに取り込み、パソコンよりプリンターへ出力してください。

SD/SDHCメモリーカードを直接プリンターに挿入(お使いのプリンターの取扱説明書をご覧ください。)してプリントができるプリンターもございます。

SD/SDHCメモリーカードをカメラ店等に持参してプリントする方法もあります。



◆ プrint方法はプリンターメーカー、カメラ店等にご相談ください。

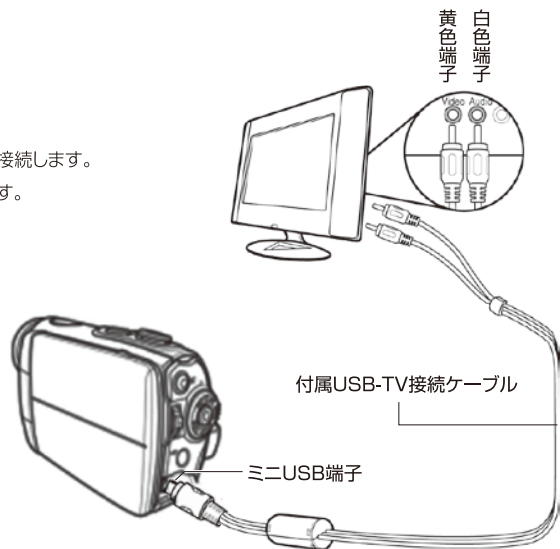


テレビとの接続

▶ テレビとの接続

右図を参照して、付属のUSB-TV接続ケーブルを使用し、カメラをテレビに接続します。

1. テレビとカメラの電源をオンにします。
2. 付属のUSB-TV接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をカメラのUSB端子に接続します。
3. もう一方の黄色端子をテレビの映像入力端子に、白色端子を音声入力端子に接続します。
カメラの液晶モニタ表示は自動的にオフになります。
4. テレビの入力切り替えをビデオ入力モードにセットします。
5. 動画/静止画を再生します。再生の手順はカメラの液晶モニター使用時と同様です。



- ◆ テレビ入力端子の場所、使用方法は、お使いのテレビの取扱説明書でご確認ください。
- ◆ NTSC(日本国内)のテレビに「PAL」信号を入力した場合、テレビ画面がバラバラ流れたり白黒になったりしますので「NTSC」を選択してください。
P.59の「TV放送方式」をご覧ください。

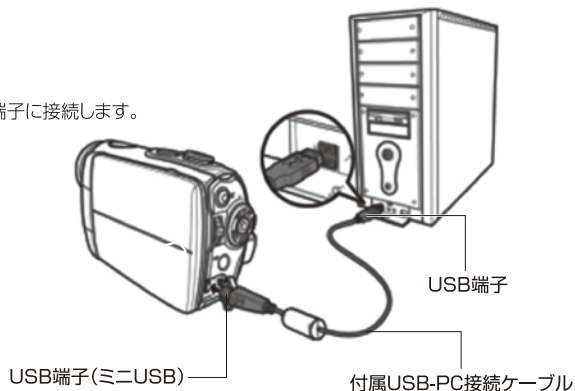


パソコンとの接続

▶ カメラとパソコンの接続

▶ パソコンに接続する

1. パソコンの電源をオンにします。
2. 付属のUSB-PC接続ケーブルの小さいUSB端子(ミニUSB)をカメラのミニUSB端子に接続します。
3. もう一方のUSB端子(大きい)をパソコンに接続します。
カメラの電源をオンにします。
カメラの液晶モニターは表示しません。
初めて接続した場合、パソコンのモニターに
「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています」と表示され、
しばらくして「デバイスを使用する準備が出来ました」と表示されます。
4. 「スタート」→「コンピュータ」→「リムーバブルディスク」
→「DCIM」→「100JLCAM」の順にクリックします。
「100JLCAM」に動画・静止画のファイルがあります。



- ◆ 本機とMac、及び本機から取り出したSDメモリーカードとMacを接続しないでください。SDメモリーカードのファイルを読み出せなくなる恐れがあります。
- ◆ USBハブや拡張USBポートで接続した場合、カメラが認識されなかったり、エラーメッセージが表示されることがあります。
- ◆ お使いのコンピュータにより表示が異なる場合があります。
- ◆ パソコンのカードスロットやパソコンに接続したカードリーダー等にカメラから抜きとったSD/SDHCメモリーカードを挿しこむことで、パソコンにデータを取りこむこともできます。パソコン操作初心者の方におすすめします。
- ◆ パソコンからUSB-PC接続ケーブル、カードリーダー、SDメモリーカードを外す場合は、必ず各OSに適した安全な方法で行ってください。

▶ マス ストレージ

カメラをパソコンに接続すると、カメラの内蔵メモリーまたはSD/SDHCメモリーカードのファイルがマス ストレージ(記録媒体)として表示されます。
ドライバのインストールは不要です。



パソコンとの接続

▶ 転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USB-PC接続ケーブル、SD/SDHCメモリーカードを絶対に抜かないでください。内蔵メモリー、SD/SDHCメモリーカードが破損する恐れがあります。
- [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- [DCIM]フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

▶ パソコンで再生する

静止画・動画を再生します。

1. カメラとパソコンを付属のUSB-PC接続ケーブルで接続します。(P.64「パソコンとの接続」をご覧ください。)
2. 対応OS(P.69「パソコンの動作環境」をご覧ください。)で静止画が再生できます。
同様に対応OSに標準装備の「Windows Media Player」等で動画を再生できます。



- ◆ 本機とMac、及び本機から取り出したSDメモリーカードをMacを接続しないでください。SDメモリーカードのファイルを読み出せなくなる恐れがあります。
- ◆ VS-FUNⅢには、補正・編集用ソフトウェアは付属していません。
- ◆ 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。



トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

▶ カメラ操作時のトラブル

症状	原因	対策
電源が入らない。	電池の残量がないのでは?	新しい単4形アルカリ乾電池をセットしてください。(P.11参照) マンガン乾電池、ニッケル水素充電電池では十分な電力を得られませんので使用できません。
	電池が正しくセットされていないのでは?	電池の向きを確認して、正しい方向にセットしてください。(P.11参照)
カメラの電源が突然切れる。	電源の自動電源オフ機能が作動したのでは?	電源ボタンを押して、再度電源をオンにしてください。(P.13参照)
	電池の残量がないのでは?	新しい単4形アルカリ乾電池をセットしてください。(P.11参照)
画像が保存されない。	画像が保存される前に電池やSD/SDHCメモリーカードを取り外したのでは?	画像が保存される前に電池やSD/SDHCメモリーカードを取り外さないでください。(P.14参照)
セルフタイマーを使用中に電源が切れる。	電池の残量がないのでは?	新しい単4形アルカリ乾電池をセットしてください。(P.11参照)
焦点が合わない。	撮影距離が適正でないのでは?	正しい距離で撮影してください。
メモリーカードが使用できない。	SD/SDHCメモリーカードに、他のカメラで撮影した画像等が含まれているのでは?	SD/SDHCメモリーカードを本製品でフォーマットしてください。(P.16参照)
すべてのボタンが作動しない。	ソフトウェアおよびハードウェアが何らかの刺激を受けたのでは?	電池をカメラから取り外し、入れ直してください。(P.11参照)
液晶が異常表示となり、すべてのボタンが作動しない。	電池の残量がないのでは?	新しい単4形アルカリ乾電池をセットしてください。(P.11参照)



記録可能時間／枚数の目安

▶ 記録可能時間／枚数の目安

▣ SDHCメモリーカード

動画(30fps)

動画サイズ	SDHCメモリーカード			
	4GB	8GB	16GB	32GB
HD	0時間29分45秒	0時間59分50秒	1時間59分59秒	3時間54分45秒
VGA	0時間53分18秒	1時間47分11秒	3時間34分55秒	7時間00分27秒
QVGA	1時間48分13秒	3時間37分37秒	7時間16分21秒	14時間13分40秒

動画(15fps)

動画サイズ	SDHCメモリーカード			
	4GB	8GB	16GB	32GB
HD	0時間59分31秒	1時間59分41秒	3時間59分59秒	7時間49分31秒
VGA	1時間51分36秒	3時間44分26秒	7時間29分59秒	14時間40分20秒
QVGA	3時間36分26秒	7時間15分15秒	14時間32分42秒	28時間27分20秒

静止画

静止画サイズ	SDHCメモリーカード			
	4GB	8GB	16GB	32GB
5M	3296枚	6631枚	13291枚	26004枚
3M	5212枚	10484枚	21015枚	41114枚



- ◆ 撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能時間／枚数に差が出ます。上記表は目安としてご参考ください
- ◆ 記録可能時間／枚数に達する前に電池がなくなる場合がございます。



仕様

仕様

イメージセンサー	1/3.2型 CMOS
総画素数(有効画素数)	551万画素(503万画素/静止画時)
レンズ	F3.1 f = 6.5mm
外部メモリー※1	SDメモリーカード: 32MB~2GB(別売) SDHCメモリーカード: 4GB~32GB(別売)
撮影距離	標準: 約 1.5m~∞ マクロ: 約8cm~約15cm
ファイル形式	動画: MJPEG(AVI) 静止画: JPEG
動画サイズ	HD 1280×720 (30・15fps) VGA 640×480 (30・15fps) QVGA 320×240 (30・15fps)
静止画サイズ	5M、3M
ズーム	デジタル: 8倍
液晶モニター	3.0型 TFT
セルフタイマー	オフ、2秒、5秒10秒
シャッタースピード	1~ 1/2000秒(自動)
ISO感度	自動、100、200、400
内蔵LEDライト	有効範囲: 30cm

ホワイトバランス	自動、太陽光、曇り、白熱灯、蛍光灯
露出補正	±3.0EV (1EVステップ)
電源	単4形アルカリ乾電池 (4本)(別売)
入出力ポート	USB2.0
寸法(幅×高さ×奥行き)	約68(W)×41(H)×111(L)mm
重量	約211g (電池、SDメモリーカードを含まずハンドストラップを含む) 約260g (電池、SDメモリーカード、ハンドストラップを含む参考値)

※1 すべてのSD/SDHCメモリーカードで動作を保証するものではありません。

同梱品

カメラ本体(ハンドストラップ取付済) ポーチ USB-PC接続ケーブル
USB-TV接続ケーブル クイックスタートガイド 保証に関して/保証書



仕様

▶ パソコンの動作環境

以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン

Windows対応OS	
Vista(32bit)/7(32/64bit)	
CPU	Intel Pentium 4/2.0GHz 以上
メモリー	1 GB 以上
ビデオカード	128MB以上
インターフェース	USB2.0

動作保証について

本機とMac、及び本機から取り出したSDメモリーカードとMacを接続しないでください。
SDメモリーカードのファイルを読み出せなくなる恐れがあります。

- 上記動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
- 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。

◎SD/SDHCメモリーカードによっては使用できないものがあります。

◎記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。

◎仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。

